



帯広西ロータリークラブ

会報



第2501回例会

2024.11.21



■RI第2500地区スローガン■

■クラブ・テーマ■

ロータリーに参画しましょう！
誰かのために、あなたのために、自分のために

「出会い」「気概」「熱意」

ゲスト紹介

RI第2500地区第6分区ガバナー補佐

小田 衣代 様

IM実行委員長

貴戸 政則 様

帯広南RC会長

佐藤 みゆき 様

ガバナー補佐セクレタリー

大塚 哲也 様



の事業がなかなか目に見えてこないというような話を
させていただきました。

是非、今日の例会を参考にさせていただいて、来年以降
どういう取組が良いのか考える例会になればなと思っ
ております。

以上で会長報告を終わります。ありがとうございます。

会長報告

飯田 正行 会長

皆さん、こんにちは。本日は小田ガバ
ナー補佐を迎えての公式訪問例会とい
う事で今回が2回目の訪問になります。
その前もクラブ協議会でお見えになっ
た事もありましたので3回目という事にな
るかと思えます。補佐も各クラブいろいろ回られて各ク
ラブの社風もご理解されていていろいろ作戦を練って各ク
ラブを回られてるのかなと思っております。

また、IMですね、近づいてまいりまして、今日は貴戸
実行委員長もお見えになってますので最後までかなか
息を抜く間もないかと思えますが、今後も6分区の各
クラブに寄り添った運営をしていただければなと思っ
ております。

本日は出向者連絡会議の担当例会でございます。出
向者連絡会議と言いましても皆さん初耳の方もいるか
と思えますが、うちのクラブは以前から地区の出向に
関しては内向きなクラブでした。積極的に出ていく事も
なく、声を掛けていただくとしようがなく出て行ったと
いうのが正直なところかと思えます。そうは言いまし
ても、今年ガバナーを輩出しているという事もありまし
て20名を超えるメンバーが地区に出向をしております。今
回、長平君に出向者の取りまとめをお願いしまして、出
向者連絡会議という名前グループ分けを（委員会
って言うのかな）させていただきました。是非、地区の活
動がどういうものなのか今日は3名の方にお話しをして
いただくと聞いてますけれども、その一端を皆さんにご
理解していただいて、来年以降も地区の出向を積極的
に行うべきなのかどうなのか、そういう部分も考えてい
ただく例会になればいいのかなと思ってます。昨年、鶴
見ガバナーが公式訪問でお見えになった時、私はエレ
クトの立場で意見交換会に参加させていただきました。
その時に大変失礼な話だったんですが、地区の委員会



会務報告

平田 宗利 幹事

①帯広東RC、11月26日(火)の例会は、休
会と致します。

帯広西RC、11月28日(木)の例会は、休
会と致します。

帯広北RC、11月29日(金)の例会は、休
会と致します。

②帯広西RC、年次総会開催のご案内

日 時 12月5日(木) 午後0時30分

場 所 北海道ホテル

③帯広西RC、年末家族会開催のご案内

日 時 12月12日(木) 午後6時30分

場 所 北海道ホテル



委員会報告

青少年奉仕委員会

鎌田 裕樹 委員長

青少年奉仕委員会 鎌田です。帯広
ローターアクトクラブ12月第1例会のお
知らせです。12月第1例会は12月6日金
曜6時半から行われますが、年に一度の
大きな会であるクリスマス会です。是
非、皆さん、多くの参加をご期待して
いますので宜しくお願いします。12月6日金曜日7時からとかち館で
行われます。会費がメーキャップ料含めて6000円と
なっております。

また、ローターアクトでは2次会ちょっと事情が
あっていけない状態になっていたんですが、今回から
は解禁になるという事で2次会許されているという事
です。あと、プレゼント交換会ってなんか昔記憶があ
るんですけどプレゼント交換会があるという事で、参
加される方は500円程度の何かプレゼントを用意して
いただければというふうに思います。それでは、皆さ
ん宜しくお願いいたします。



会 長 飯田 正行
幹 事 平田 宗利

副会長 西藤 博行
副会長 北川 勝啓

会場監督理事 谷脇 正人
プログラム委員理事 辻田 茂生

発行：広報委員会 (副)山村 かおり
委員長 菊地竜太郎 (副)金澤宗一郎



例会日/木曜日 12時30分～13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル東館3階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

ニコニコ献金
親睦活動委員会
平田 宗利 幹事

石原 潤 会員



タイヤ交換で体重がけっこう減りましたので記念にニコニコします。

太田 豊 会員

過日、帯広市産業経済功労者表彰を受けました。

石原 潤 会員

発表させていただきましたのでニコニコさせていただきます。

ニコニコ 献金	11月21日	9,000円
	累計	412,000円 (11月21日現在)

ガバナー補佐講話

RI第2500地区第6分區ガバナー補佐 **小田 衣代 様**



皆さま、こんにちは。ガバナー補佐として本日は公式訪問第2回目となります。昨年の8月よりガバナー補佐の研修会が始まりましてクラブ協議会と皆様大変お世話になりました。7月からはいよいよガバナー補佐デビューいたしまして、皆様の元にガバナー補佐公式訪問が始まりました。9月には小谷ガバナーと一緒にガバナー公式訪問に同行させていただきました。会長・幹事懇談会、そして意見交換会に参加させていただき貴重な時間を共有させていただきました本当に勉強になりました。

また、10月の地区大会は西ロータリークラブの皆様には本当に素晴らしい地区大会を開催されまして、私も非常に心に残る素晴らしい地区大会だと思っています。また、2500地区のロータリアンが心一つになったような、そんな気持ちで非常に嬉しく思いました。今まで前半終わりましたけれども、皆様にお世話になりました。ご協力とご理解に感謝申し上げます。今後また後半があります。後半もガバナー補佐として一生懸命やらさせていただきますので、どうぞよろしくお願い致します。

本日はガバナー補佐の重要なテーマの一つでありますIMのお願いに実行委員長とまいっております。この後、実行委員長の方からお話がありますのでどうぞよろしくお願い致します。

私の方からは以上でございます。ありがとうございました。

IM実行委員長 貴戸 政則 様



皆さん、こんにちは。帯広南ロータリークラブの貴戸と申します。皆さんもご存知の通り、私どものクラブから小田ガバナー補佐を選出いたしました。そのような事から私どものクラブと足寄ロータリークラブがIMを開催する事となりました。ガバナー補佐の指導の下、10月に実行委員会を立ち上げまして、いま準備を進めているところでございます。まず日程でございますが、来年の3月22日、北海道ホテルにおいて開催をされます。どうかよろしくお願いをいたします。今日は二点ほどお願いがありました。毎年恒例とはなっておりますが、各クラブの全員登録のお願いでございます。改めてご協力の程よろしくお願い致します。

それと、IMの内容について少しお話をさせていただきます。1部は基調講演となっております。私どものガバナー補佐、そしてクラブの会長も女性という事がございますので、女性でご活躍されてる方を講師としてお迎えする予定となっております。出来るだけ美人を選んでおりますので楽しみにしていただければと思います。2部では6分區11クラブから出来れば入会3年未満の会員を1名推薦をしていただきまして、パネルディスカッションを開催する予定となっております。もちろん推薦された方には当クラブよりアンケートなどお送りしますので、それに記入していただきまして進めてまいりたいと思っております。コーディネーターは皆さんもご存知かと思いますが、松田英明が務めます。皆さんは『徹子の部屋』はご存知かと思いますが、私どもは『英明の部屋』として開催する予定でございます。堅苦しくなく楽しく内容のある話し合いになるかと思っておりますので、是非楽しみにしていただければと思います。

最後になりますが、西クラブの皆さんみたくあの立派なマグロを出す事は出来ませんが、ぜひ多く皆さんのご参加をよろしくお願い致します。本日はありがとうございました。

プログラム

平田 宗利 幹事

「地区出向委員の活動」

長平 圭太 地区出向者連絡会議議長



皆さん、こんにちは。地区出向者連絡会議議長を務めさせていただいております長平でございます。今年度、当クラブは14年振り2度目となります小谷ガバナーを輩出し、2500地区で行われます地区研修協議会や地区大会、また、各種セミナーなど大友地区幹事の指揮の下その運営を担ってまいりました。また、その中で、地区委員会の方へ20名以上と大変多くの出向者を送り円滑な地区運営と次年度に向けしっかりとバトンをお渡しすべく、その責務を果たしているところでございます。

2500地区の中でも繋がりが広がり、その中で地区

の重要なポストについて活躍する会員も多くいる中、本日はライラ委員会委員長の上野庸介会員、母子の健康増進委員会の堀内里恵会員、グローバル補助金チームの所輝泉会員、米山記念奨学会運営委員会の私、長平の方から地区でどんな活動をしているのか、どんな雰囲気で作られているのかを簡単にお話させていただきます、会員の皆様に地区、また、各部門の委員会別役割などを知っていただき、今後のロータリー活動の推進と地区活動運営に對しましてご理解が深まればいかなというふうと考えております。

本日はどうぞよろしくお願い致します。

上野 庸介 ライラ委員会委員長



皆さん、こんにちは。今年度、ライラ委員会委員長を仰せつかっております上野庸介です。昨年は北見ロータリーの方々が主管されてライラ研修会を行った時には副委員長として参加させていただきました。今年度は委員長として役目を果たしたいと思っております。そもそもライラとは何なのか？聞くところによると、西クラブからはなかなか参加する機会がなかったというふう聞いていますが、これはRI、国際的な事業としてロータリー青少年指導者養成プログラムの略称です。つまり各地区のロータリークラブが各地区の新しいリーダーを養成すべくプログラムを通じて研修等々で青少年に対して訴えかけているという事です。例えば、コミュニケーションや問題解決のスキルを磨いてみたり、地元を動かすリーダーによる指導を行ってみたり、そしてまた、楽しみながら生涯続く友情を培うという事を目的とされています。日本ではあまりないようですが世界的には【ライラ婚】と言ってライラで知り合って結婚するだとか、そういった出会いの場にもなっていると聞きます。で、研修会ですけども昨年の北見の場合は50人位の18歳～30歳までの若者がロータリアンの引率の下参加をしています。大体ロータリアン40何人、役員の方々、そして参加者50名の100人規模の事業というふうになります。参考となるような講演をまず聞いていただいて、若者たちは幾つかのグループに分かれてディスカッションをします。それが何回か繰り返されて最後の日に発表して終わりという事になります。今回、4月26・27日に確か予定されると思うんですが、講演をお願いしているのは金澤会員のご尽力によって今のところ城彰二さん。元Jリーガーの城彰二さんにテーマが「夢」という事なのでそれに基づいた講演を行って頂きます。場所は中札内フェリエンドルフを予定しています。その後、夜に懇親会があるわけですがその前後にディスカッションを行って、夜も懇親会が終わった後、コテージで各グループに分かれてディスカッションを行います。翌日午前中にはまとめのグループディスカッションを行って発表して終わりという流れになっています。去年参加して感じたことは、意外と若者は真面目に色々やってくれるなという事と、地元からの参加が非常に重要だなというふうに思っています。昨年であれば北見でしたので北見信金ですとか網走信金もありましたけども、信金さんがけっこう多かったので帯広信金さんには私の方から改めてお願いをしたいと思っております。

また、開会式には北見市長(代理でしたけども)もいらっちゃって公式的なイベントにもなってます。我々は中札内村長、森田村長に参加をお願いしているところです。今後の予定ですけども、実はまだライラ委員会1回も開かれていません。4月の事業でしたし地区大会が終わってから全て準備を始めようと思ってましたが、ちょうど明日副委員長をお願いしている石原潤さんと郷清さんと私と、グループディスカッションのリーダー役はローターアクトのメンバーをお願いすることになっていますのでローターアクトの榊さんと類家さんにも参加していただいて、キックオフ的なミーティングを明日から行います。これとは別にこのクラブ内に実行委員会を立ち上げる事になります。小谷ガバナーからは若手で実行委員会を編成するという指示をいただいておりますので、いずれ飯田会長と

平田幹事にも相談させていただいて実行委員会を正式に立ち上げて、残り5ヶ月位ですけども無事に開催できるようにしたいと思います。先日、小谷ガバナーから“全部ここまですぐまくいってんだからライラもちゃんとやれよ。ライラで最後味噌を付けんなよ”っていうふうに言われましたんで、西クラブの皆さんにお願いしたいのは、職員の方でもお知り合いの方でもいいんですが一人でも多くの若手をライラの研修会に参加させてほしいなあというふうに思います。そうしないと50人という若手を集めるのはけっこう至難の業です。なので何とか目標人数決めたいと思っておりますけれども、皆さんのお力添えを頂いて小谷年度の大きな事業の最後の一つですから成功裏に終わらせたいと思っております。

皆さんのご協力よろしく申し上げますと共に、もう少しまたライラについて話す機会をいただけたらなと思っておりますので今後ともよろしく申し上げます。以上です。ありがとうございました。

堀内 里恵 母子の健康増進委員会 委員



皆さん、こんにちは。地区の母子の健康増進委員会に出向しております。母子の健康増進委員会の委員長は南ロータリークラブの小田委員長になります。今まで2回の委員会を開催しております。地区の活動方針としては持続可能な健康への取組として支援活動を行う事になっております。昨年は当クラブ健康増進委員会で、西ロータリークラブとローターアクトクラブで生理の貧困に事業を行いました。その時、地区の補助金を活用して十勝管内の中学校・高校へ生理用ナプキンを配布しております。大谷高校では小谷ガバナーに性感染症と避妊の大切さをテーマに講演をさせていただきました。

今回、地区としても地区の補助金を使いまして、他の第2分区、第5分区、第7分区、第8分区と一緒にナプキンの配布をしていきたいと思っております。一応、名寄RC・美幌RC・釧路ベイRC・弟子屈RCの方から第2回の地区委員会では、各教育委員会に配布を決定している所もあるのと道からの予算で支援があるという所もあります。小学校・中学校で生理用ナプキンが欲しいという所のアンケートとか取りまして、それを全部まとめて地区の補助金を使い生理用ナプキンを今後配布していきたいと思っております。次年度も小谷ガバナーには講演を引き続き行っていただけるようになっておりますので、引き続き講演も各地区で実施していきたいと思っております。

以上です。ありがとうございました。

所 輝泉 グローバル補助金チーム 委員



皆さん、こんにちは。グローバル補助金チームに出向しております所です。グローバル補助金チームの活動ですが、主に友好地区であります第3330地区タイ国に対して、タイ国から提案されるプロジェクトを立案、申請、承認を行っているチームになります。本年度は多くの提案プロジェクトが上がってきてるみたいで、ただ今現在1件の承認と1件申請中という形になっております。委員会の中で1件に対して一人ずつ補佐が付くという形になっております。私も3300地区のマレーシアのアンパンロータリークラブの識字率向上プロジェクトの補佐に付く予定に

なっております。今これが申請中という形になっております。こんな話をしておりますが、私も出向したばかりで、まして財団チームという事なので、すぐに理解できる内容ではないのでこれからも勉強しながら頑張っていきたいと思っております。実際の委員会の活動ですがチームリーダーが釧路ロータリークラブの荒井さんという方になるんですが、荒井さんから都度都度メールにて各プロジェクトの詳細の内容が送られてきます。こちらに対して委員会メンバーが意見を出し合うという形を取っております。

また、今年の5月ですが北見にて財団チーム全体の顔合わせというのがありました。こちら参加してきましたが他チームの皆様とお会いする機会もありまして、また、他クラブの経験豊富なロータリアンの皆さんと懇親する機会も得ることができました。この中で一言挨拶しろと言われて、最後に“今年一年よろしくお祈りします。”って事を言ったら、“最低3年だ”ってちょっと怒り気味に言われました。これから出向する皆さん、挨拶の時ちょっと考えていただければなと思います。っていうような形で経験豊富なロータリアンの皆さんと懇親を図れる刺激的な体験もさせていただきました。

私の考える出向の魅力の一つとしては、他クラブの皆さんと交流できるっていうのが大きな一つの魅力かなと私は思っております。今後も出向先に関わらせていただいて何か一つでも多くクラブに持ち帰る事ができればなと思っております。頑張ってもらいますのでよろしくお願いいたします。

以上です。

長平 圭太 米山記念奨学会運営委員会 委員

米山記念奨学会運営委員会の方に出向しております長平です。私は昨年度より地区米山記念奨学会運営委員会の方に出向して今年で2年目になります。地区の米山記念奨学会運営委員会ですが、この委員会には7つの大事な役割がございます。まず一つ目に米山奨学事業への理解促進。二つ目に特別寄付の増進。三つ目に指定校選定、奨学生の選考と採用および世話クラブ選定とオリエンテーションの開催。四つ目に奨学生のケアと世話クラブカウンセラー制度の充実。五つ目に奨学生の提出書類の徹底とフォロー。六つ目に米山学友や学友会との連携。最後の七つ目は米山奨学事業収支決算書の作成と提出となっております。以上の七つが米山記念奨学会運営委員会の大事な役割となっております。この七つの役割を地区で推進するために今年度は2500地区のクラブの中から9名の方が出向され委員会が構成されております。この委員会は先ほど所輝泉会員からもありましたけれども、単年度で委員が交代する事がなく、複数年度に渡り委員を務めていただくベテランの委員の方と私のような新任の委員がうまくバランス良く構成されており、長年培っている学校との信頼関係、カウンセラーと共同して取り組む奨学生の育成、米山奨学事業を充実させていくために組織的な、また、継続的な組織が作られております。委員会の活動といたしましては、米山記念奨学セミナー、カウンセラー研修会、奨学生の面接会、奨学生オリエンテーション、地区研修協議会での米山セミナーなど多岐に渡って活動しており、前日には委員会を開催して事前の打ち合わせや近況報告しながらコミュニケーションを図っております。【好きこそものの上手なれ】ではないですが、地区の委員の方には米山事業に対し

て物凄い熱い思いを持って取り組まれている会員が多く、クラブではカウンセラーも経験されており、長きにわたりいろいろな会員の方がこの地区の米山事業を支えてきた歴史と伝統を強く感じました。当地区にはこの間の地区大会でも皆様の前でもご紹介になりましたけども11名の米山記念奨学生がおります。外国人留学生にとって米山記念奨学生になるのは非常に難しい事です。学業、異文化の理解、コミュニケーション能力に熱意や優秀性のある学生を学校の方から推薦していただき、地区での面接試験を受け合格した人だけが奨学金を受け取り奨学生となれます。この奨学金を受けていることで経済的な支援を得ただけではなく、ロータリアン、カウンセラーとの交流を通じて日本での生活が心豊かなものとなり、日本で学ぶひと時が一生涯忘れられないものとなります。

また、ロータリアンにとっても日本と世界を結ぶ架け橋となって国際社会で活躍する人材を育てられ、ロータリーの目指す平和と国際理解の推進に繋がってまいります。双方にとって魅力のある事業だからこそ日本最大の奨学事業となって国際ロータリーからも称賛される事業となっております。今後もこの米山記念奨学事業を多くのロータリアンに理解していただき、積極的にご支援とご参加をいただけるよう、私も微力ではございますが地区の米山奨学委員会のメンバーと一緒に、また、この西ロータリークラブを代表してしっかりと活動してまいりたいと思います。皆様方には引き続きのご協力をよろしくお願いしたいと思います。

最後になりますが、本日地区に出向しております4名のお話を聞いて頂き皆様が少しでも地区での活動にご理解をいただき、身近な事なんだというふうに感じて頂ければ幸いです。

以上をもちまして、地区出向連絡会議の担当例会を終了させていただきたいと思っております。皆様、ご清聴ありがとうございました。

平田 宗利 幹事

地区出向出てる方、今4名の方に話していただいたんですが、実はまだ他にもいらっしゃいます。本日もちょっと参加されてないんですが千葉会員、オファーしたんですが話す事がないと言ってた西会員、一応単年度になりますがオンツの方の菊池会員、こちらの方々も地区出向という形で我々とは違う場所で会議に参加されて地区の方々と関わりを持って仕事をされているという事になります。この地区出向に関しましては実は柴田ガバナー年度より今までほとんどこのクラブ出ておりませんでした。

今回、小谷ガバナーが輩出されたという事でこれだけ多くの方が地区の方に関わる事が今できている状態でございます。この後もそれを引き続き続けていけたらなという思いで本日の出向連絡会議という企画をいたしました。これは会長の思いもこちらに入っておりますので今後地区出向してみたいなという方は是非とも自分から手を挙げて行っていただきたいなと思っております。

